

月刊



平成26年9月1日発行 通巻224号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・ 総務企画委員会  
第57回建築士会全国大会  
「ふくしま大会」参加者募集…………… 2
- ・ 地区だより…………… 3～4  
湖東地区  
彦根地区  
湖北地区  
湖南地区
- ・ アイ・湖国びと…………… 5
- ・ (公社) 滋賀県建築士会野球同好会  
第51回 滋賀県建設界野球大会…… 6
- ・ 9月の暦
- ・ 残しておきたい滋賀の建築 第5回



「残しておきたい滋賀の建築」  
 びわ湖大津館（旧琵琶湖ホテル本館）

昭和9年（1934年）10月に外貨獲得の国策に後押しされ、大津市柳が崎に湖国の迎賓館として建てられた。周囲の景観と調和した桃山唐破風造りで、鉄筋コンクリートの近代的洋風建築でありながら、社寺建築の様式を取り入れている。大屋根は木造の屋根組みがのせられており、将来さらに高層の建物へと増築できる設計となっている。

設計は、東京歌舞伎座、大阪中之島の中央公会堂などを手掛けた岡田信一郎（1883－1932）事務所である。

平成10年に大津市に寄贈され、平成12年に文化財に指定された。

建築士の決断「ならぬことは ならぬものです」

『ふくしまで語ろう 建築・絆・再生』をテーマに今年の全国大会が福島県で開催されます。

1日目は全国大会の参加。2日目は研修見学会を予定しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

◎開催日：平成26年10月24日(金)～25日(土)

◎開催場所：ビッグパレットふくしま

◎参加費：※会員 60,000円 ※会員外(会員の家族) 65,000円

◎コース予定：

◆1日目<<10月24日(金)>>

JR京都駅(9:33)＝JR米原駅(9:58)＝《ひかり514号》＝JR東京駅(12:10)

JR東京駅(12:36)＝《やまびこ51号》(昼食：車中弁当)＝JR郡山駅(14:02)

JR郡山駅＝シャトルバス＝ビッグパレットふくしま(15:00～)＝シャトルバス＝ホテル  
全国大会参加(大会式典・大交流会)

◆2日目<<10月25日(土)>>

ホテル(8:00)＝《貸切バス》＝会津視察：鶴が城(9:10～10:00)＝飯盛山(さざえ堂)(10:20～11:00)

＝喜多方 蔵のまちなみ・熊野神社 長床(12:10～14:15(昼食：12:10～12:50))＝

(15:15)JR郡山駅(15:39)＝《なすの278号》＝(17:16)JR東京駅(17:33)＝《ひかり523号》＝

JR米原駅(19:45)＝JR京都駅(20:11)

◎申込締切：平成26年9月30日(火)

※参加者の方には後日詳細を郵送にて案内いたします。

※お問い合わせは公益社団法人滋賀県建築士会事務局まで TEL 077-522-1615

第57回 建築士会全国大会「ふくしま大会」参加申込用紙

地区	フリガナ お名前	年齢	ご住所	乗車場所	携帯番号
				米原・京都	
				米原・京都	
				米原・京都	

お申し込みはFAXにて…公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

※取得した個人情報、建築士会全国大会「ふくしま大会」の事業以外には、使用いたしません。



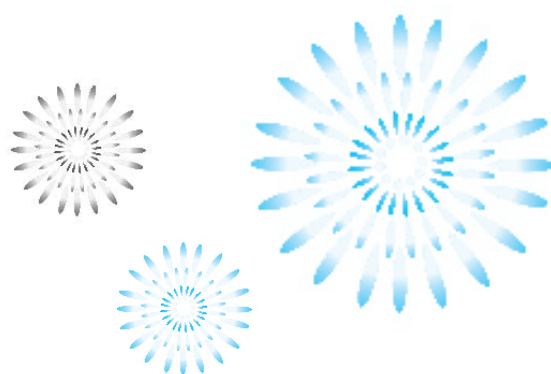
## 湖東地区

7月21日に湖東地区委員会の家族会事業があり、名古屋港水族館とリニア鉄道館に行ってきました。昨年同様に多数の参加者があり、バス2台で移動するということになりました。名古屋港水族館ではシャチやイルカのショー、イワシの群れやペンギンの水槽と見どころは多く、普段は建築関係の仕事をしている士会員も家族サービスを楽しんでいたのではないかと思います。リニア鉄道館では時間は短かったのですが、0系新幹線やドクターイエロー等密かに楽しみにされていた方も多かったように伺えました。家族に新幹線の食堂車についてのエピソードなどを自慢げに話されていた士会員もいたのではないのでしょうか。当日は名古屋港花火大会ということもありいろいろと制約はありましたが、子どもの絵日記の1ページになったことは間違いなくと思います。



## 彦根地区

去る8月1日(金)に毎年恒例の彦根大花火大会が開催され、彦根地区委員会もビューホテル最上階のレストランを貸し切りで彦根の花火を楽しむ事が出来ました。美味しいお料理と綺麗な花火とゆっくりとした贅沢な時間を過ごさせて頂きました。参加者も家族親睦という意味もあり80名を超える参加者で、多いに賑わい夏の思い出になりました。来年も開催したいと考えていますので、多くのご参加お待ちしております。



## 湖北地区

### 滋賀県建築士会湖北地区委員会 研修事業 米原高校耐震改修4期工事 RC造3階部分 解体工事 現場見学会

平成26年7月25日、設計監理：(株)岡村設計様、施工：(株)材光工務店様にご協力いただき、滋賀県立米原高等学校耐震改修工事の現場見学会を開催させていただくことができました。現場見学会に先立って、岡村先生より第4期に至るまでの米原高等学校改修・耐震化について全体概要をご説明



頂き、経緯・今後の流れを勉強しました。その後、(株)材光工務店様より現在行われている工事について資料や動画にてご説明頂きました。現場見学会では、耐震改修工事として3階建てRC建屋の3階部減築(解体)作業が行われており、大梁をワイヤーソーで切断されている作業を拝見できました。日頃から頻繁に行われている解体作業ではないためか、見学されていた方々が非常に興味をもっておられる様子が印象的でした。当日参加者22名、炎天下の元、事故もなく盛況にて閉会させていただくことができ、ご協力いただきました関係者様各位に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 湖南地区

### 『親睦・特別事業 親子フォーラム ユニバーサルスタジオ・ジャパンに行ってきました』

7月24日(木)に湖南地区委員会事業として、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行ってきました。毎年恒例となっている親睦事業ですが、今年は、ハリーポッターエリアが誕生したこと

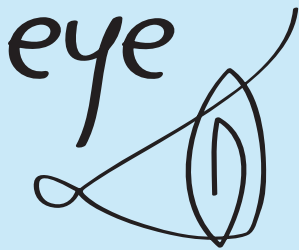
もあって、参加者が大変多くバス5台 150名参加の事業となりました。

好天にも恵まれ、大変暑い中でしたが、参加者それぞれが1HUSJを満喫した様でした。

本来なら、集合写真を撮りたかったのですが、大人数なので、皆さん早く中に入りたいたいということだったので、あきらめました。来年もどこか沢山の参加者の元、行きたいと思っています。参加された皆様、大変お疲れ様でした。







— アイ・湖国びとの愛情視線 —

襖職人  
第22回 野田 拓真さん

## 暮らしを彩る唐紙

大胆な構図、幾何学模様、抽象的なデザイン、まるで現代アートの絵画作品が並んだような襖。「野田版画工房」では昔ながらの染めと摺りの技法を応用しながら、独自の表現を追求した唐紙を制作している。

染色家の両親の元で育ち、図画や工作など創作活動が好きな子どもだった。京都嵯峨美術短期大学で版画を学び、老舗の唐紙制作工房「唐長」で職人として修業を積んだ。技術を身に付け、独立を考えるようになった時期、一步を踏み出すきっかけになったのは、両親からの依頼で妻の藍子さんと作った襖だった。

「藍子は大学時代の同級生で、銅版画作家として活動していました。木彫のレリーフにも取り組んでいたのが藍子がデザインと木版、私は染めと摺り、仕立てを担当してギャラリーの新しい襖を作ることになりました」

ギャラリーは作品を飾るだけでなく言葉を交わす場所。人々が集い、楽しい会話が生まれるイメージで藍子さんがデザインしたのは今までに見たことのない意外なものだった。吹き出しを様々な幾何学模様で表し、白地に鮮やかな青と黄色の配色という斬新さ。



襖1



のだ たくま  
野田 拓真さん

1978年、京都市生まれ。妻と長女の3人暮らし。永源寺ダム近くの緑豊かな地でお寺の鐘を軸にした生活を楽しんでいる

「エッ! これ? という感じで最初は驚きました。私が取り組んできた唐紙は花鳥風月をモチーフにした京らしいはんなりとした模様。古くからある伝統の木版を大切に繰り返し使ってきました。真逆に近いデザイン。しかし刷り上げて形になると、想像以上におもしろい襖に仕上がって、二人で創作する唐紙の可能性を強く感じました」

新たな表現方法に手応えを掴み、独立を決意。2011年、両親が暮らす東近江市に民家を購入して住居兼、工房を構え夫婦二人三脚で作品づくりを始めた。作品を目にしてもらう機会として年間約5回の展覧会を開催する。

「滋賀県は古い家を大切に使用している方が多く、張り替えの仕事が主です。展覧会で共感してくれた作品をベースにしたり、施主さんの希望するモチーフや生活スタイルをヒントにしたり、対話を大切に制作します」

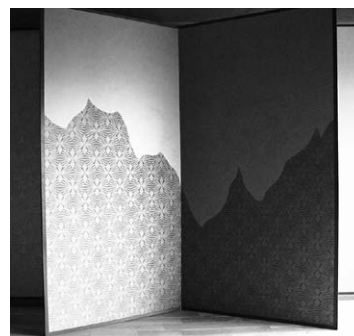
唐紙は襖、屏風、ついでに他、パネル仕立てにして飾れるようにしたり、照明にしたり。建具の表装、壁紙、欄間としての使い方もあり、唐紙だけの提供もしている。13年に長女が生まれ、藍子さんは子育てに専念中で現在は拓真さんがデザインから摺りまで全てを手がけている。

「使う人の心豊かな暮らしを彩りたい。光の差し方によって表情が変わる唐紙の魅力をいかしながらどう表現ができるか自問自答の連続です。人の気配を感じ、開けるときには一声掛けるなど気遣いがあった和の暮らし。自分たちの表現が襖文化を見直すきっかけにもなればと思っています」

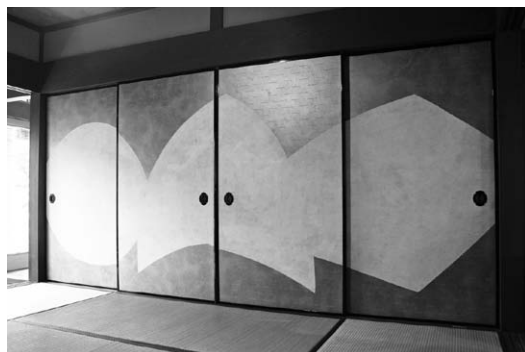
(取材 M・Y)



工房で染料を調合する野田さん



二曲屏風



襖2

建築士会のPRを図るなどを目的に、今年度より滋賀県建設界野球大会に初参加しました。

平成26年8月23日(土)の開会式のあとの第1試合で奥儀建設と対戦しました。

明け方に降った雨の影響もなく、予定通り午前10時に試合開始のサイレンが鳴りました。

結果は下記のとおりで、健闘の甲斐もなく、練習不足を露呈した結果となりました。

来年は、十分な練習を行い、まず1勝を目標にしたいと思います。

我こそはと思われたら、是非ご参加ください。

当日、応援や激励をいただいたことに感謝申し上げます。

### 【試合結果】

	1	2	3	4	5	計
奥儀建設	4	8	5	0	4	21
建築士会	0	0	0	0	0	0



## 9月の暦

1	月	先負		11	木	先勝		21	日	大安	
2	火	仏滅		12	金	友引		22	月	赤口	
3	水	大安		13	土	先負	第3回近建青会議(近江八幡)	23	火	先勝	秋分の日
4	木	赤口		14	日	仏滅	二級建築士製図試験	24	水	先負	
5	金	先勝		15	月	大安	敬老の日	25	木	仏滅	継続能力開発委員会
6	土	友引	第1回滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座	16	火	赤口		26	金	大安	
				17	水	先勝	四役委員長会議・情報広報委員会	27	土	赤口	
7	日	先負		18	木	友引		28	日	先勝	
8	月	仏滅		19	金	先負		29	月	友引	
9	火	大安	女性委員会	20	土	仏滅	第2回滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座	30	火	先負	
10	水	赤口									

### 残しておきたい滋賀の建築 第5回

## びわ湖大津館 (旧琵琶湖ホテル本館)

旧琵琶湖ホテル本館は、激変する時代を背景に、連合軍によるレクリエーションホテルとしての接収や請負営業を経験した時代もありました。

大津市に寄贈され、びわ湖大津館として蘇りましたが、現在も湖畔に建っているかのような和風の外観と赤絨毯やライトなどの洋館の雰囲気漂わせる内装は華やかな当時の面影を今に伝えています。

(びわ湖大津館パンフレット等より抜粋転写)

